令和7年度収支予算

[令和7年度(第66期):令和7年4月1日~令和8年3月31日]

(単位:千円)

科目	令和7年度	令和6年度	増減	摘要
	予算額	予算額		
I一般正味財産増減の部				
経常増減の部				
経常収益				
基本財産運用益	6,000	6,140	△ 140	
特定資産(退職給付引当資産) 運用益	960	660	300	
受取会費	165,870	165,870	0	維持会員会費
日本証券業協会	127,640	127,640	0	
日本取引所グループ	21,170	21,170	0	
投資信託協会	17,060	17,060	0	
受取研究会等負担金	5,000	5,000	0	
受取研究調査費	5,900	5,900	0	
指定正味財産からの振替額	352,740	330,058	22,682	
その他収入	2,030	2,022	8	
刊行物収入	1,500	1,500	0	
複写料収入	80	80	0	
講演会関係収入	440	440	0	
流動資産運用益	10	2	8	
経常収益計	538,500	515,650	22,850	

	令和7年度	令和6年度	134 \	I
科目	予算額	予算額	増減	摘 要
経常費用				
事業費	458,400	441,800	16,600	
役員報酬	30,000	30,000	0	
報酬給与	140,000	138,000	2,000	
役員退職給付費用	7,000	6,000	1,000	
退職給付費用	11,000	11,000	0	
福利厚生費	21,000	21,000	0	
賃借料	92,500	91,000	1,500	
諸謝金	26,000	26,000	0	
原稿料	12,000	12,000	0	
図書費	20,000	20,000	0	
情報提供整備費	11,000	9,000	2,000	
情報調査費	16,000	5,000	11,000	
印刷費	26,000	27,000	△ 1,000	
複写費	2,100	2,100	0	
学会その他会費	2,100	2,100	0	
会議費	10,000	10,000	0	
旅費交通費	9,000	9,000	0	
通信運搬費	7,000	7,000	0	
設備減価償却費	7,455	6,500	955	
備品減価償却費	2,100	3,000	△ 900	
リース資産減価償却費	800	800	0	
事務機器関係費	2,500	2,500	0	
消耗品費	1,300	1,300	0	
雑費その他	1,545	1,500	45	
 管理費	80,100	73,850	6,250	
役員報酬	13,500	13,500	0	
報酬給与	29,000	27,600	1,400	
役員退職給付費用	3,100	2,500	600	
退職給付費用	2,800	2,000	800	
福利厚生費	6,500	6,500	0	
賃借料	13,000	13,000	0	
諸謝金	1,100	800	300	
什器備品費	200	200	0	
複写費	250	300	△ 50	
学会その他会費	200	200	0	
会議費	1,000	1,000	0	
旅費交通費	500	650	△ 150	

科目	令和7年度	令和6年度	4-6 441	HH 201
科目	予算額	予算額	増減	摘 要
通信運搬費	300	300	0	
設備減価償却費	1,420	1,000	420	
備品減価償却費	200	400	△ 200	
リース資産減価償却費	140	150	△ 10	
ソフトウェア減価償却費	200	200	0	
事務機器関係費	1,000	1,150	△ 150	
委託費	3,300	900	2,400	
消耗品費	700	700	0	
雑費その他	1,690	800	890	
経常費用計	538,500	515,650	22,850	
当期経常増減額	0	0	0	
 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
 一般正味財産期首残高	1,170,254	1,154,339		
│ │ 一般正味財産期末残高	1,170,254	1,154,339		
Ⅱ指定正味財産増減の部				
増加の部				
受取助成金等	313,460	290,600	22,860	
受取助成金	310,260	289,330	20,930	
資本市場振興財団	279,630	258,700	20,930	
日本取引所グループ(大取)	27,530	27,530	0	
日本証券金融	1,200	1,200	0	
金融先物取引業協会	300	300	0	
日本投資顧問業協会	300	300	0	
証券保管振替機構	1,000	1,000	0	
第二種金融商品取引業協会	300	300	0	
指定正味財産運用益	3,200	1,270	1,930	
減少の部				
一般正味財産への振替額	352,740	330,058	22,682	
当期指定正味財産増減額	△ 39,280	△ 39,458	178	
指定正味財産期首残高	246,202	256,202		
指定正味財産期末残高	206,922	216,744		
Ⅲ正味財産期末残高	1,377,176	1,371,083		

令和7年度収支予算内訳表

[令和7年度(第66期): 令和7年4月1日~令和8年3月31日]

(単位:千円)

科 目	,	研究調査事業	講演会事業	図書館事業	共通	公益目的事業計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減	の部							
経常増減の部								
経常収益								
基本財産運用益					6,000	6,000		6,000
特定資産(退職給何	付							
引当資産)運用	用益						960	960
受取会費					82,935	82,935	82,935	165,870
日本証券業協会	:				63,820	63,820	63,820	127,640
東京証券取引所グ	ブループ				10,585	10,585	10,585	21,170
投資信託協会					8,530	8,530	8,530	17,060
受取研究会等負	担金				5,000	5,000		5,000
受取研究調査費					5,900	5,900		5,900
指定正味財産からの	振替額				352,740	352,740		352,740
その他収入					2,020	2,020	10	2,030
経常収益計		0	0	0	454,595	454,595	83,905	538,500

⁽注)1. 特定資産(退職給付引当資産)運用益は、法人会計に充当する。

^{2.} 受取会費は50%以上を公益事業、残余を法人会計に充当する。

^{3.} その他収入のうち、流動資産運用益は法人会計に充当する。

科目	研究調査事業	講演会事業	図書館事業	共通	公益目的事業計	法人会計	合計
経常費用							
事業費	315,030	38,850	104,520		458,400		458,400
役員報酬	25,000	5,000	0		30,000		30,000
報酬給与	99,920	10,150	29,930		140,000		140,000
役員退職給付費用	5,830	1,170	0		7,000		7,000
退職給付費用	8,000	500	2,500		11,000		11,000
福利厚生費	16,600	800	3,600		21,000		21,000
賃借料	53,600	0	38,900		92,500		92,500
諸謝金	22,000	4,000	0		26,000		26,000
原稿料	11,500	500	0		12,000		12,000
図書費			20,000		20,000		20,000
印刷費	21,750	4,150	100		26,000		26,000
会議費	4,300	5,700	0		10,000		10,000
旅費交通費	8,800	0	200		9,000		9,000
通信運搬費	5,000	1,600	400		7,000		7,000
その他事業費	32,730	5,280	8,890		46,900		46,900
管理費						80,100	80,100
役員報酬						13,500	13,500
報酬給与						29,000	29,000
役員退職給付費用						3,100	3,100
退職給付費用						2,800	2,800
福利厚生費						6,500	6,500
賃借料						13,000	13,000
委託費						3,300	3,300
その他管理費						8,900	8,900
経常費用計	315,030	38,850	104,520	0	458,400	80,100	538,500
当期経常増減額	△ 315,030	△ 38,850	△ 104,520	454,595	△ 3,805	3,805	0
当期経常外増減額					0	0	0
当期一般正味財産増減額							0
一般正味財産期首残髙							1,170,254
一般正味財産期末残高							1,170,254

科目	研究調査事業	講演会事業	図書館事業	共通	公益目的事業計	法人会計	合計
Ⅱ指定正味財産増減の部							
受取助成金等							313,460
受取助成金							310,260
(資本市場振興財団ほか)							
指定正味財産運用益							3,200
一般正味財産への振替額							352,740
当期指定正味財産増減額							△ 39,280
指定正味財産期首残高							246,202
指定正味財産期末残高							206,922
Ⅲ正味財産期末残高							1,377,176

⁽注)事業費は全額、公益目的事業に係る費用である。